



あま
つぼ
み
安
浦
部
美

発行
神社
穂高

ここ数年よく耳にする「パワースポット」。その意味は、場所にいると心身が浄化されてエネルギー「気」を与えてくれる場所と云われています。

また、自己回復力の向上、癒し、リラックス効果、マイナスエネルギーの浄化などの効果もあるとされています。

当神社の境内にある孝養杉がパワースポットとして近年話題となっております。

孝養杉は樹齢五百年ほどと云われています。乾燥した地盤のため比較的大きくはありません。

昔、穂高在住の女性が大正10年辺りの10代の頃に、母親の病氣平癒祈願のため丑三つ時に白装束でお参りをされて、母親の病氣が良くなったといったことから「孝養杉」と呼ばれるようになりました。

親孝行の思いがこめられ、良い波動を持っている場所とされています。

上高地明神池(奥宮)

「神が降りる地」とも云われ、強い靈氣、パワーの源となっているパワースポットです。

ご家族ご友人を誘って深緑の上高地へ出掛けてみてはいかがでしょう。



全国的なパワースポット

孝
養
杉

(本宮)

若宮社



神社の境内の北側、ケヤキのご神木の幹本には、若宮社をはじめ10社の摂社、末社が並んでいます。東から、鹿島社、八幡社、秋葉社、疫神社、若宮社、四柱社、保食社、子安社、事比羅社、八坂社が整然と祀られております。神社では各社ごと定められた日に祭事を行っております。今回は中でも一番大きなお社であります「若宮社」に注目し、以後連載で各お社の紹介をしてまいります。

若宮社相殿

御祭神 安曇連比羅夫命（あづみむらじひらふのみこと）
信濃中将（しなのちゆうじょう）

安曇連比羅夫命

生年不詳—663?（天智2年）
7世紀中頃の外交官・武將。

舒明天皇在任中に百済に使者として派遣されていたが、641年舒明天皇の崩御に際し、翌642年には百済の弔使をともなって帰国。その接待役を務めている。

661年高句麗が唐からの攻撃を受けると、百済を救済するための軍の將



軍となり、百済に渡る。翌662年日本へ渡来していた百済の王子豊璋（ほうしょう）に王位を継がせようと水軍170隻を率いて王子と共に百済に渡る。
663年8月27日の白村江の戦いで戦死たとされる。

信濃中将（ものぐさ太郎）

昔この地にもものぐさ太郎という男が草葺きの小屋に寝転がって暮らしていた。

ある日里人からもらった餅の一つを過って転がしてしまい、通りかかった地頭に拾ってくれと頼んだ。

太郎のものぐさぶりに感心した地頭が、里人たちに太郎を養うように命じた。

3年の月日が経った。

この村にも夫役が割り当てられ、太郎はそれを引き受けて都へのぼる。

やがて太郎は一人の美しい女性

に目が留まる。女性は嫌がり太郎

に向けてあれこれと謎解きをする

が、太郎は歌で詠み返す。

そうしているうちに女性は太郎

に惹かれ契りを結ぶ。

また、太郎の秀でた才能が大

宮人に知れて時の帝に仕えること

となり、女房と一緒にこの地に

戻り信濃中将となって甲斐、

信濃両国を治めた。

120歳の春秋を送り、今日

では延命長寿、立身出世の神様

として信仰を集めている。

「御伽草子」ものぐさ太郎より抜粋



霊峰 奥穂高岳へ

当神社式年遷宮祭、最後の事業「嶺宮登拝」を先の日程で行います。

嶺宮は穂高連峰最高峰、奥穂高岳(3190m)の頂に鎮座し、主祭神 穂高見命が降りたつた神聖な場所でもあります。遷宮祭の翌年に行われるまたとないこの機会に、霊峰への登山に挑戦されてみてはいかがでしょうか。

尚、高所、長距離の登山となりま
すので、誠に勝手ながら70歳未満の
体力に自信がある方のみ募集とさせていただきます。



記

一、期日 7月28日(水)～30日(金) 2泊3日

一、参加費 2万3千円(遷宮寄付者のみ。一般の方は三万円となります)

一、宿泊 潤沢ヒュッテ 2泊

一、持ち物 水筒、副食、雨具、着替え、軍手、ティッシュ、その他必要なもの

一、連絡先 穂高神社社務所 ☎0263-82-2003

一、募集人員 先着50名

一、日程

28日 朝6時半神社発⇒上高地ターミナル⇒奥宮(参拝)⇒新村橋⇒

横尾⇒潤沢ヒュッテ(泊)

29日 朝7時出発⇒穂高岳山荘⇒奥穂高岳⇒嶺宮(参拝)⇒穂高岳山

荘⇒潤沢ヒュッテ(泊)

30日 朝6時出発⇒横尾山荘⇒明神橋⇒上高地温泉ホテル(入浴)⇒

上高地ターミナル⇒穂高神社

一、申し込み方法 穂高神社社務所 ☎0263-82-2003までご連絡下さい。参加費は当日の朝、受付にて納金願います。

音色たわやが 風鈴祭り

風鈴のご奉納を承ります

風鈴の音色には悪魔退散、厄難消除の霊力があると信じられています。このたびご家庭より不要となった風鈴を御奉納いただき、風受けの短冊に願い事を記し、鈴の音にのせて祈りを届ける御祈願を齎行いたします。

●奉納内容

- ・ご家庭で使用、または不要な風鈴を神社へお寄せ下さい。
- ・新たに風鈴をご購入の上、御奉納希望の場合も承ります。
- ・(神社にて新しい風鈴をご用意致します。初穂料金1,000円)
- ・風鈴に付ける短冊は神社で用意致しますので住所・氏名・願い事を記入願います。

●奉納方法

- ・風鈴を神社までご持参下さるか、左記までご連絡下さい。

●奉納者の願い事は朝拝時(毎朝のおつとめ)の際に祈願申し上げます。

●展示期間 毎年7月15日より8月31日まで

●祈願祭の募集期間 8月下旬まで(期間中随時募集しております)

※奉納頂きました風鈴は神楽殿へ吊し、期間中飾ります。

◆連絡先

安曇野市穂高6079 穂高神社社務所

電話 0263-82-2003

FAX 0263-82-8770



舞姫募集

由緒ある穂高神社のご神前で、浦安の舞を奉納していただける舞姫を募集しています。

募集要項

舞奉納の日程

平成22年9月4日・5日 (こども祭)
平成22年9月26日・27日 (例大祭)

募集学年と人数

氏子地区内の小学校女児
4年生 4名、5年生 4名、6年生 3名
定員になり次第締め切らせていただきますのでご了承下さい。

お申し込み・お問い合わせ先

穂高神社社務所
☎82-2003



新拝殿で新たな門出 挙式、披露宴

式年大遷宮祭に伴い、新拝殿が完成しました。真新しい拝殿での挙式は、お二人の門出を祝う一生の思い出となるでしょう。

「穂高」

挙式・披露宴衣装パック 785,000円

白無垢一揃、色打ち掛け一揃、洋装一揃、紋服一揃、タキシード一揃、挙式料、お写真、介添え、控え室

※ ご披露宴の費用は含んでおりません。

予算に応じますので、担当までお問い合わせ下さい。

穂高神社挙式プラン

「杜」 430,000円

挙式料、衣装(紋服・白無垢)、巫女舞、美容着付け、お写真、介添え、控え室

結婚報告お食事会

お料理
お一人様 5,000円～



穂高神社参集殿 ☎0263-82-0118・82-5108
afs2411@yahoo.co.jp

新入職員紹介



勝山 真希
(池田町)

今年の正月からアルバイトとしてご奉仕させていただいておりますが、四月日より正規の職員として穂高神社で奉職させていただきます。宮司さんをはじめ、職員の方々には温かく迎えていただき、大変有り難く感じております。

穂高神社では例大祭や奉射祭などといった多くの祭典がございます。巫女として精一杯頑張りたいと思います。

一日も早く仕事に慣れ、先輩の巫女さんのように丁寧な言葉遣いで参拝者の方々に笑顔で親切に神社の案内ができるよう努力したいと思います。

ご迷惑をお掛けすることも多々あるかと思いますが、皆様のご指導のもと努力していきたいと思っておりますので、今後とも宜しくお願いいたします。

式年大遷宮祭記念DVDお取り替えの

お詫びとお知らせ

昨年、式年大遷宮祭を斎行いたし、盛大に奉祝行事が執り行われましたこと、厚く御礼申し上げます。さて、大遷宮祭の記念といたしまして「ゆきと爺のあずみ野物語」のDVDを作成いたしました。何枚かに画像不具合が生じるなどの連絡をお寄せいただいております。

ここに深謝申し上げ、そのような不具合がありました場合はお取り替えをさせていただきますので、お手数をお掛けいたしますが、社務所までご連絡下さいますようお願い申し上げます。